

■第 97 回 羽山台空家対策プロジェクト会議 議事録■

第 97 回 羽山台空家対策プロジェクト会議を、令和 8 年 8 月 10 日（月）に羽山台校区コミュニティセンターにて開催し次の内容について協議しました。

【協議事項等】

●〇〇空家について

- ・協力してくれる親族と相談しながら、具体案を決めていきたい。

●相続土地国庫帰属制度について

- ・概要は先月の配布資料を参照。
- ・全国での成立件数 1,800 件ということで、帰属率は 45%である。

●管理不全空家の処理や、無償譲渡について

- ・大牟田の無償譲渡費用の一例
…固定資産評価額が 180 万円（土地 132 万円＋家屋 48 万円）の場合、税金・報酬費・解体費の合計が 160 万円（解体費が全体の 8 割を占める）
- ・当プロジェクトにて無償譲渡での対応実績があるため、広報誌等で PR して所有者の相談に繋げたい。現在、空家予防に重点を移している。これが有効に機能してくると困難な物件は徐々に減少してくるものと期待。
- ・空家解体後の広い土地については、生産緑地制度を適用して農地として保有することも検討予定。

●その他

- ・ある空き家について、雑草が繁茂。所有者は分かっているのだが、連絡が取れない事案あり。
- ・家メンテナンスノート改訂中。

【次回開催】

第 98 回 令和 8 年 9 月 14 日

羽山台校区コミュニティセンターにて開催予定

